

所沢市教育大綱（案）に対する ご意見と市の考え方について

所沢市教育大綱（案）について、皆様からお寄せいただいたご意見の内容とご意見に対する市の考え方を公表します。

ご意見をいただきました皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

平成30年3月26日

所沢市経営企画部企画総務課

電話：04-2998-9046

F A X：04-2994-0706

E-mail：a9046@city.tokorozwa.lg.jp

1．募集の概要

（1）募集期間

平成30年3月1日（木）～3月14日（水）

（2）受付方法

直接持参、郵送、F A X、電子メール、電子申請

2．募集結果

（1）応募人数

個人3名

（2）ご意見の件数

8件

所沢市教育大綱(案)に対するご意見と市の考え方

NO	項目	ご意見(要旨)	市の考え方
1	1行目「マチ」	意味がわかりません。なぜカタカナなんですか。	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>「マチ」が片仮名なのは「町」や「街」では、区域や建物を表しているように捉えられがちであること、また、「まち」では、文章の中に溶け込んでしまうためです。</p>
2	「なで回す～しまい込むことでもない」まで	入学前から既に各個人の差が大きくそれはそのまま親の差でもあり一人一人の良いところをみんなと共に認め合いながら沢山の授業や一つ一つの行事の中で伸ばすようにみんな大変な努力をしています。そんな簡単なことではありません。	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>傷つくから危ないから駄目というように制限を加えて避けたり、困難を事前に取り除いたり、困難から距離を置かせたりすることなど、子どもを大事に思い守ろうとするあまりに何不自由なく育て、箱入りにしてしまうようなことではないということを指しています。</p>
3	「烈風の中に置かれても、耐えて逞しく、時に凌いで、みずからの生を謳歌せんとする子ども自身の力を信じることだ。」	子ども自身を信じるとは、何を信じることなのでしょう。私はこの点に少し不安を感じます。子どもは、それぞれ独立した存在ですから、子どもの力を信ずるといっても、ひとりひとり異なった存在なので、個性を信じようということでしょうか。	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>この世に生を受けた子どもたちが、のびのびと自身の持っている個性や知識・知恵を如何なく発揮できるようにし、そして、生きていくための計り知れない子どもの未知なる力を信じて、大人たちは見守るべきであるという心構えを表しています。</p>
4	「烈風の中に置かれても、耐えて逞しく」まで	一言で烈風の中に置かれてもと言われても繊細な感じ方の子・自分を表現しにくい子等いますし耐えて逞しくしなくてもいいよと言いたいほどの大変な生活の子も沢山います。きれいなことでは過ごせない子が大勢いることを理解してください。	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>「烈風」は、いわゆる社会の荒波の中で生きていくには、苦勞が伴うのだということを示しています。</p> <p>「耐えて逞しく、時に凌いで」という表現にすることで、生きていくためには、困難に耐えることや立ち向かっていくだけでなく、うまく避けたり或いは遠回りしたり、時には立ち止まって考えることも必要であることを表しています。</p>
5	「愛情の裏づけがなくてはならない。覚悟がなくてはならない」まで	愛情の裏づけがなくてはならないのはもっともですが父親・祖父との3人暮らしそれも自閉的な子・母親が蒸発してしまった兄妹などことから愛情の裏づけが得られるのでしょうか。理想は掲げればよいものですが、覚悟がなくてはならないというのは勿論ですがまだそこに達していない大勢の子たちに少しは頑張ればできるの思いを教育で作ってきました。それに夢の溢れるようなそんな大綱になればと思います	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>教師を含めた大人全体で、次世代を担う子どもたちに愛情を注ぎ、必ず守り育てていくという覚悟を持たなければならないということを表しています。</p>

6	(目指す四つのこと)	<p>第一に「大切な価値を伝えていく」と記されていますが、大人の上から目線で価値を伝えるのでは、子ども自身が選択するとか、考えるのとは、かなり異なると思います。</p> <p>第二に、貧富の格差が拡大してきている現状では、学力についても、具体的にどのような支援ができるのでしょうか。激しい競争社会の構造を何とか改善しなくてはならないでしょう。</p> <p>第三に、子どもは大変忙しい生活を送っています。学習塾や習いごとを抱えていたり、宿題もあつたりします。私が子どもであったころに比べれば、遊ぶ暇もないと言えるのではないのでしょうか。遊ぶ場所もなく、公園ではボール投げは禁止されていますし、道路は自動車が多く危険です。子どもばかりではなく、その親たちも毎日忙しく働いています。「子どもにゆとりを」と言いたいのですが、それはかなわぬ夢のようです。</p> <p>子どもたちが、仲間と一緒に時間をかけて、じっくり取り組めるようにする方策を考えなくてはなりません。そうでないと、子どもたちは、自分に自信を持てるようには育たないのです。</p> <p>一般世帯の貧困率は16.4%、ひとり親世帯では、貧困率が50%を大分超えているようなのです。こうした貧富の差が拡大する中で、何らかのハンディキャップを背負うことも、厳しく扱われたり、蔑まれたり、差別されたりしています。こんなことが許されてよいはずはないと断言したいのです。</p> <p>何とんでも、大人の言うことに従う子どもではなく、子どもは自分で育つ自分でありたいと願っていると思うのです。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>義務教育の間に学習や様々な経験を通して、生き抜いていく力を身につける術やご意見にあるように蔑むことや差別するなどのやってはいけないことをやらないと判断できるように、親や周りの大人たちが範を示しながら、伝えていくということです。</p> <p>なお、教育に関する具体的な施策については、現在策定中の次期「教育振興基本計画」に盛り込まれることとなります。</p>
7	(目指す四つのこと)	<p>なぜ4つのことを総合教育会議で決めたのですか。いろいろな意見が親・地域・教職員等あると思います。学校ごとの教育目標がすべてこれになるのではますます管理的になると思いますが…</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」では、地方公共団体の長が教育大綱を定め、策定の際には総合教育会議で協議するものとされています。</p> <p>なお、教育大綱は理念であり、教育に関する具体的な施策については、現在策定中の次期「教育振興基本計画」に盛り込まれることとなります。</p>

<p>8</p>	<p>全体について</p>	<p>教育大綱は、法令で定められているように地方教育行政の指針を示すものです。今回発表された(案)を読んでも、何か個人的な教育論が述べられているだけのような感じがします。(案)から読み取れるのは、「厳しい現実社会に乗り出しても逞しく生き抜いていける子どもたちに育てたい」との考え方のようです。それも一つの必要な観点でしょうが、昨今の教育を巡る諸問題、国民世論や自治体のあり方を踏まえ、以下のような内容を大綱に取り入れるべきと思います。</p> <p>全ての子どもたちが夢と希望を持てるよう、自治体として必要な施策を講じる努力をしていく…貧富の差が拡大する中、教育無償化の声が大きくなっています。国の施策とも相まって、幼児教育から小・中と教育環境、条件整備は自治体の責務です。</p> <p>一人ひとりの子どもが大切にされる教育を推進する…家庭での幼児虐待や学校でのいじめ問題が多発しています。その一方で障害者の権利拡大やLGBTへの社会的理解などが進みつつあります。どんな子どもでも自分に誇りを持ち、かつ他者を尊敬する心情を育て、誰もが生き生きと暮らせる共生社会を目指すべきです。</p> <p>所沢の自然や歴史、文化に触れ、郷土愛を育む教育を進める…所沢市の教育大綱にぜひこの観点を入れてください。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>所沢市教育大綱では、冒頭で「子どもを大切にする、第一に考える」ことを述べた上で、「生きた経験を通して、自分に自信を持ち、人の素晴らしさを知る。」ということ(目指す四つのこと)に謳っています。</p> <p>また、「所沢市は全力を傾注して施策を展開する。」は、教育について、可能な限り手厚い施策を推進するという、市の覚悟を表しています。</p> <p>なお、教育に関する具体的な施策については、現在策定中の次期「教育振興基本計画」に盛り込まれることとなります。</p>
----------	---------------	--	---